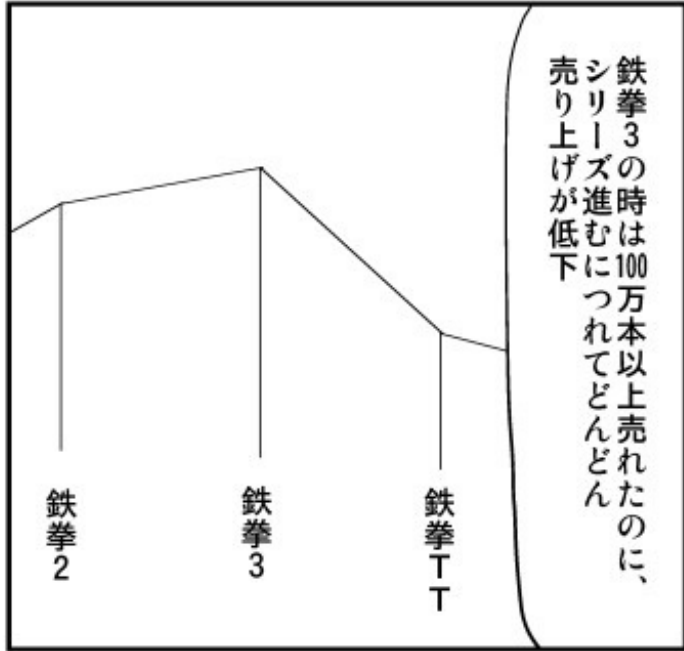
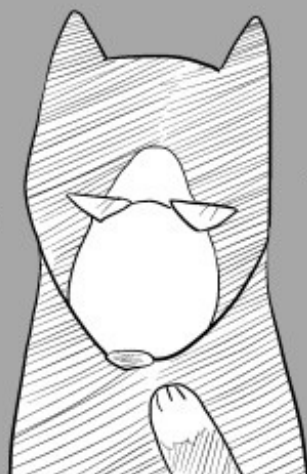


格闘ゲームのこれから



キャラ増えすぎて新規ユーザーが入りにくくなった、ってのもあるかもしれないな



相手がどういいう攻撃をしてくるか覚えられないといけないが、キャラが多いとそういうのが辛くなる

かといって、次回作でソウルキャリバーVみたいな新規ユーザーが入りやすいよう世代交代などで人気キャラをこっそり削ると、従来ファンが一気に離れて、逆に売り上げが大幅に落ちてしまいそう…



ソウルキャリバーVはなあ…



IVの延長でキャラクリを充実させるだけでかなり売れただろうに、何をとち狂ったのか、シリーズの人気キャラを大量に削除して日本でも海外でも大幅に売り上げを落とした…

鉄拳の時も、鉄拳T-Tの後の鉄拳4で
従来キャラをごっそり削ったせいで、
一気にファンが離れた事がありましたな。

鉄拳5でキャラ復活させたおかげで、
シリーズ盛り返したけど

鉄拳の時にやった大失敗を、同じ会社が
ソウルキャラバーで平然とやって
しまったというのが阿呆すぎる…

もしソウルキャラバー新作を出すなら、
ソフィー、ティア、キリク、タキ、カサンドラ、
タリム、ザサラメール、雪華など削除した
キャラは全部復活すべき

もろんも
ちらくら
ちらくら
もキャラ
も充実
も充実

ストーリーを無理やり整合性あわせて、IV
までのキャラとVの新キャラ足した
お祭りゲーみたいなのにしたらシリーズ
人気は一気に回復するでしょう。

ソフィーとキリクはVのは…

V発売前に、『VIはVの延長でいく』みたいな事言ってたが、不人気だったV系を引き継いでいってしまうと、ソウルキャリバーシリーズは終わるだろうな…



シリーズ終わらすか盛り返すかは、次の作品にかかっていると思う

V好きな人、ごめんなさい

鉄拳に限らず、格闘ゲームは、これから「売り方・稼ぎ方」をもっと変えていくべきではないでしょうか？

ここから本題



「新規ユーザー獲得」をしつつ、既存のファンからはより多く金を稼ぐ方向にいくべき

以前「スマホフォ、タブレットと3Dファイギュア」の回で提案したように、ゲーム用に作ったモデルデータを再利用してスマホフォで『3Dファイギュア』を販売し…



「シリーズファンからもっとお金を稼ぎ」つつ、「シリーズファン以外にはまず安い3Dファイギュアから入ってもらって、ゲームにも興味を持ってもらい、ソフトを買ってもらう」という感じで新規ユーザーの増加も狙う、と

詳しくは以前の漫画を参照

DLCも賛否両論あるでしょうが、もっと積極的にやるべきだと個人的に思います。



追加パーツセット022



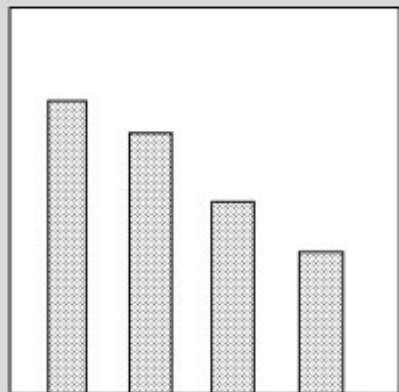
鉄拳なら追加コス、キャラパーならキャラクリ用パーツ(IVはもっと顔の種類があればよかったのに...)やコスをDLCで定期的にどんどん追加していくとか

DLC自体は積極的にやってもかまわないけど、デフォルトで入れるコスとかパーツはある程度数多めにしてくれないか



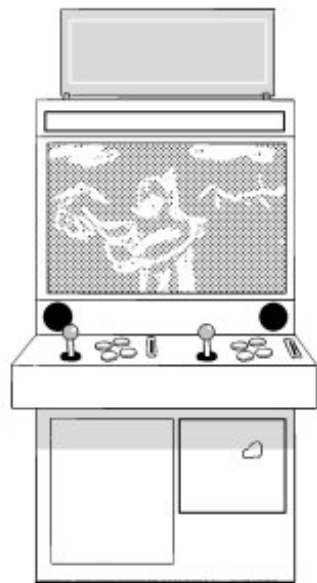
あとDLCの値段がぼったくりだと、一部のマニアしか買わなくなるし、シリーズに愛想つく人も多く出てくるので、『リーズナブルな値段で数多く売って儲ける』という方向でいってほしい

格闘ゲームは、新規ユーザーを増やすような方策を他にもやらないと、シリーズ重ねることに売上げは低下していきってしまうでしょう。



高値で全然売れないより、安値で多く売った方が儲けは大きい

そのシリーズを遊んできてない人には、「ゲーセンでは一瞬でぼこられて練習にすらならない」し、かといって、「いきなり何千円もするソフトを買う」というのもわりとハードルが高い…。



これからの格闘ゲームは、今までのようにソフト販売をしつつ、それとは別に「無料である程度遊ばせて、その中からいくらか金を払ってもらったり、ソフト購入へ誘導する」という風に新規ユーザー獲得のための手も打つべき



例えば、鉄拳やキャリバーやその他の新作格ゲーを出すとしたら、今まで同様七、八千円くらいの有料ソフト版を出すと同時に、「無料版」もDLで配信開始。



無料版



無料版にはいろいろ制限を設けて、「シリーズ未経験者にタダである程度親しんでもらう」というのをしつつ、その中から数百円ずつ追加で金を払ってもらったり、『ソフト購入へ誘導する』のです

これである程度うまくなると、やっぱり人と対戦したくなるでしょう。

そういう人には、追加で金を出してもらおうのです。

ゲーセンに対戦しに行く人も出てくるかも

オンライン対戦券

- 24時間対戦し放題
……100円
 - 一週間対戦し放題
……300円
 - 一ヶ月対戦し放題
……600円
- の三種類を用意



これは無料版用で、ゲームソフト版は、もちろん無料でネット対戦可能

一定期間、一日の時間制限なく、ネット対戦が可能になるやつです。(これはキャラごとではなく、買えばどのキャラでもネット対戦できるようにする)

権利切れたら再購入可能

無料版でより多くの人にゲームに触れてもらう機会を設けて新規層の獲得を目指しつつ、その中からフリープレイ券やネット対戦券を買ってもらって一部の人が金を稼ぐ。

最終的にはゲームソフト購入へ誘導
例えば、買えば
ゲームソフト対戦や、
オンラインカスタム、
オフラインリーダーモード
キャラクターリENDING
やエンディングなども楽しめる



さらに、「がつつり遊びたい」と思った人は、ゲームソフトを買うようになるでしょう。長く遊ぶ場合は、ユスパ的にもソフトを買った方がいいし、色々楽しめる。

あくまで試算ですが、もし鉄拳次回作でソフト発売と同時に無料版の配信も開始した場合、ソフト自体の売れ行きは最初はTT2と同じか以下になったとしても、日本では三機種で100万人以上のユーザーが無料版を触って、その中の一部がフリープレイ券や、ネット対戦券を購入して金を落としてくれます。

海外分もあわせると、フリープレイ券、ネット対戦券の収入だけでも結構な額になり、しかもその中からソフトを買うようになると、メリットが大きい。

いろいろ制限を設けているので、今までソフトを発売日に買っていった層が無料版にシフトするという事もないでしょう。

これからの3D格闘ゲームは、
・スマフォで3Dフィギュア販売
・DLCの充実
・ソフト発売と同時に無料版も用意する
などで、従来ファンからより多く金を稼ぎつつ、新規ユーザーの獲得も
しっかり狙うべき。

本題とはずれるが、
スパIVはまた続編出して
欲しいな。

かりん、ユーニ、ユーリ、
レインボーマミカとかも
追加したやつを……
DLCでキャラ追加
でもいいし

ですなー

「無料版はキャラカスタマイズ不可」と漫画内で書きましたが、DLCで購入したパーツ・コスに限っては無料版でもカスタマイズで使用可能にするといいかも。

製品版買った人のみ対象だと、ソフトを購入した人しか追加パーツ・コスを買いませんが、無料版でも買えるとなると、大幅にDLCの売れ行きが伸びるかもしれない。

差別化を計るため、ソフトに標準で入ってるコス・パーツについては無料版では使用不可のままか、1000円くらい出せば無料版でも使えるようにするとか。

また、購入したパーツ・コスは、もちろん製品版へ引継ぎ可能に。

格闘ゲームのこれから

<http://p.booklog.jp/book/62395>

著者 : yanyaooo

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/yanyaooo/profile>

著者ブログ : <http://hibinoohanasi.seesaa.net/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/62395>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/62395>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ